

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）前橋林業土木協会

活動内容

ボランティアで海岸防災林の草刈を実施

- 1 実施年月日 : 平成29年9月29日（金）
- 2 実施場所 : 福島県南相馬市 磐城森林管理署管内
原町区雫字権現下国有林2123ぬ林小班外
- 3 参加人数 : 前橋林業土木協会福島支部浜通り部会 会員企業7社 21名
磐城森林管理署 署長など 2名

4 活動内容

磐城森林管理署が、管轄している国有林面積は86千haで、磐城流域における森林面積の42%を占めていますが、太平洋岸の海岸防災林は、東日本大震災に伴う大津波被害を受けて、大部分が消失してしまいました。

そのうち、浜通り北部に権現下国有林という海岸防災林があり、津波に耐え辛うじてマツの母樹が生き残っており、マツの稚樹が芽吹いています。しかし、放置しておく、生育旺盛なススキ等の雑草に覆われて、衰退する可能性があります。

また、この箇所は、平成30年度に開催される第69回全国植樹祭の会場予定地に近接していることもあり、当協会では、昨年に引き続き、マツの稚樹の生育を阻害している雑草の草刈をボランティアで実施することとしました。

作業当日は天候にも恵まれ、磐城森林管理署の小林署長から国有林の保全活動の重要性及びこの活動への感謝の御挨拶をいただき、事務局から作業内容や安全作業の注意の伝達後、草刈機を使用して、稚樹を傷つけないように注意しながら作業を行いました。

当協会では、今後とも地域に有益な活動を続けたいと考えています。なお、このボランティア活動の様子は、福島民報他2紙に掲載されました。

活動写真



開会式で小林署長から御挨拶をいただく



マツの稚樹を注意深く刈り出していく



ボランティアの皆さんによる草刈作業の様子